



おめでとう！東北大会金賞2位



朝日新聞より



帰校のあいさつをする女声部、混声部の皆さん

9月25日(土)に行われた「全日本合唱コンクール東北大会」に、特設合唱部の女声部と混声部が出場してきました。女声部は見事金賞2位を受賞し、4大会連続の全国大会を勝ち取ってきました。混声部も各県の上位が参加する大会で銀賞を獲得してきました。コロナ禍のもとの大会ということで、保護者及び関係者の皆様にご心配をおかけしましたが、参加した生徒達は皆元気に歌いきり、充実感を胸に帰校しました。来月末には全国大会が大分市で開催されます。今後、銀河祭や津軽石中との交流会も控えていますが、東北大会で学んだことを校内はもちろん、県内にまで広げてほしいと思います。感染者は激減している状況ではありますが、生徒達の発表の場を保つためにも、引き続き感染症対策に努めていただきたいと思います。

思春期保健教室

9月24日(金)6校時、白井循環器内科医院の白井由紀子先生を講師に、3年生対象の「思春期保健教室」が行われました。感染リスクを考慮し放送室からのオンライン講演となりましたが、白井先生からは専門的な見知から思春期の体と心についてお話いただき、3年生の皆さんは自分の体に起きている変化について理解を深めていました。また、近年話題になってるLGBTQについても説明があり、多様性を尊重することが大切と話されていました。講演後、代表として白井先生に感謝の言葉を述べた佐藤愛叶さんと芦名瑞紀さんからは、「自分の体を大切にすると同じように、他者の体も大切にしたい」「いろいろな人がいることを受け入れていきたい」との発言があり、本講座のねらいが達成されたと感じました。



